

□ 要請番号 (JL52721A03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ナミビア	D231 電気・電子設備	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・ 2022/1 ・ 2022/2 ・ 2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・芸術・文化省

2) 配属機関名 (日本語)

ナミビア鉱業技術専門学校 アランディス校

3) 任地 (エロンゴ州アランディス) JICA事務所の所在地 (ウィントフック)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 3.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

技術職業訓練機関の一つで1991年に設立、国内に系列校が2校ある(同校がメインキャンパス)。質の高い職業訓練の提供を目指し、電気設備、製造(金属/木工加工/服飾)、建築、自動車整備などの12コースを提供している。年間予算は約11億円。計装コースは修了資格取得コース(レベル1～3、各レベル1年履修)と就業者のスキルアップを目指した短期コースがあり、アランディス校には約4000名の学生と約230名のスタッフが勤務している。卒業生の多くが鉱業に携わる企業に就職している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ナミビアはダイヤモンド、ウラン、銅、金、亜鉛などの鉱物資源が豊富にあり、国の主要産業の一つとなっている。採掘現場の多くは機械化が進み、採掘システムの監視や制御は電子化されている。そのため、配属先の計装コース(Instrumentation)では現場が求める技術人材の育成を目指し、機材を駆使して実習授業を進めているが、教員の多くは実務経験を持つものが少ない、もしくは現場を離れてから時間が経過しているため、現場の知見を持つ人材の指導が求められ、ボランティア要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.同僚講師と共に、電気工学の基礎知識から計装(Instrumentation),リモート監視・制御システム等の実習指導を行う。
- 2.授業教材に関するアドバイスや作成支援を行う。
- 3.日常業務を通じて、同僚講師の技術・知識向上に向けたアドバイスを行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

各種自動計測器/流量計、水位、温度、圧、熱、酸/Endress Hauser製、PLC実習機材(Phoenix製、Siemens製)、各種工具あり。
(学校を支援している鉱山会社から、教具や工具が提供されており、教具および工具は充実している)

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚教員2名(男性、30代、同校卒業生)

活動対象者:

計装コースの生徒(高校卒業レベル 18歳～30歳)

・ 資格レベル1/30名、資格レベル2/25名、資格レベル3/20名、短期コース/5名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（専門学校卒）電気・電子 備考：専門的知識が求められるため。

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：指導に求められるため。

[参考情報]：

- ・新人への指導経験
- ・計装業務等の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（砂漠気候） 気温：（10～40℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

JICA研修の経験者が2名おり、日本の技術者に対する理解は高い。